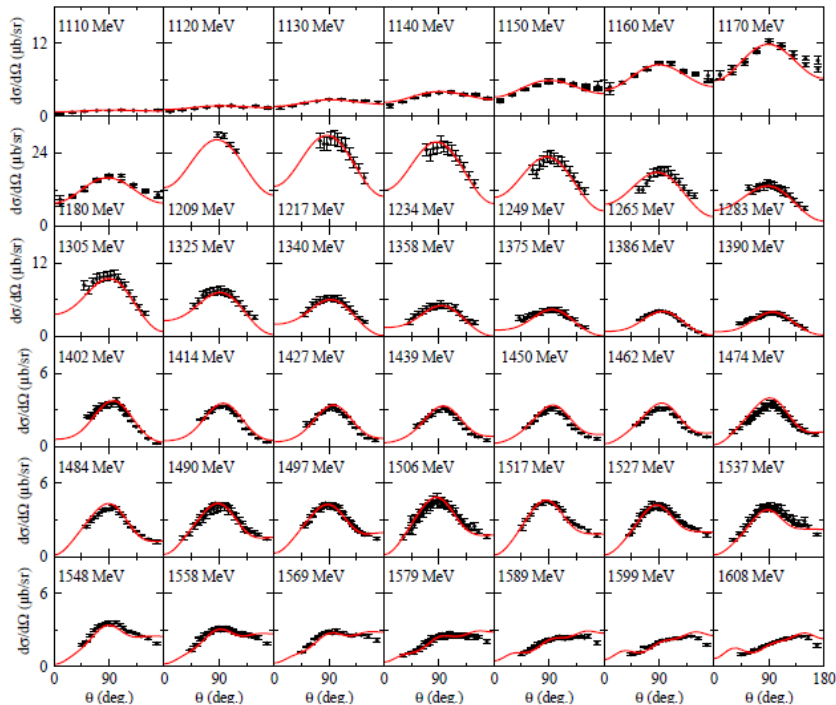


核子共鳴状態の探索

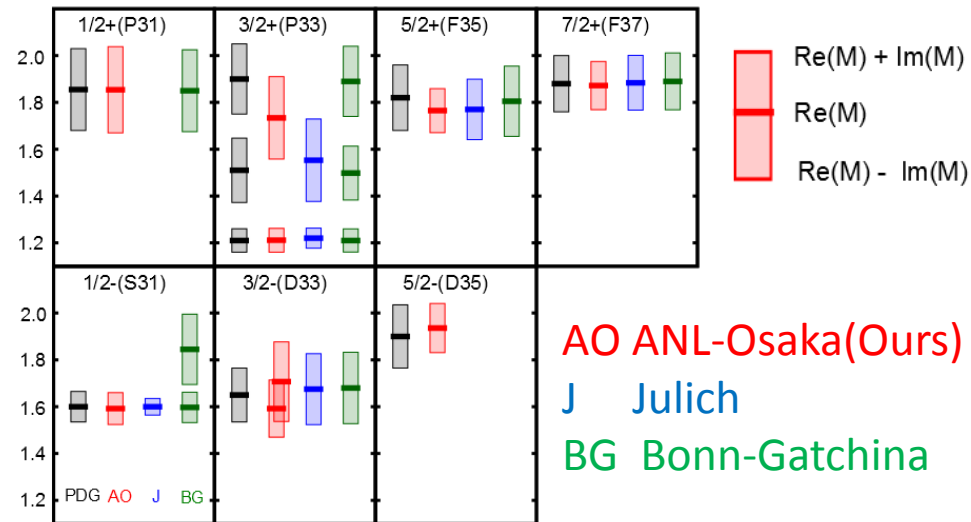
大阪大学 大学院理学研究科物理学専攻 佐藤 透

原子核を構成する核子(陽子や中性子)の励起状態(N*)は中間子生成過程において共鳴状態として現れる。我々は、高エネルギー光子、電子線反応の最新データを解析し、不変質量2GeV以下の領域におけるN*のスペクトルを明らかにした。

Cross section $\gamma + p \rightarrow \pi^0 p$



Spectrum of nucleon resonances ($I=3/2$)



AO ANL-Osaka(Ours)

J Julich

BG Bonn-Gatchina